



天文資料

2026年 8月号

令和8年度 第5号 (8月号)

令和8年7月25日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館

星もらじ

<ペルセウス座流星群>

三大流星群の一つであるペルセウス座流星群が見頃を迎えます。日本では、13日未明を中心に多くの流星が見られそうです。また極大の13日新月で、月明かりの影響を全く受けることがないという好条件ですので、ぜひ観察してみましょう。

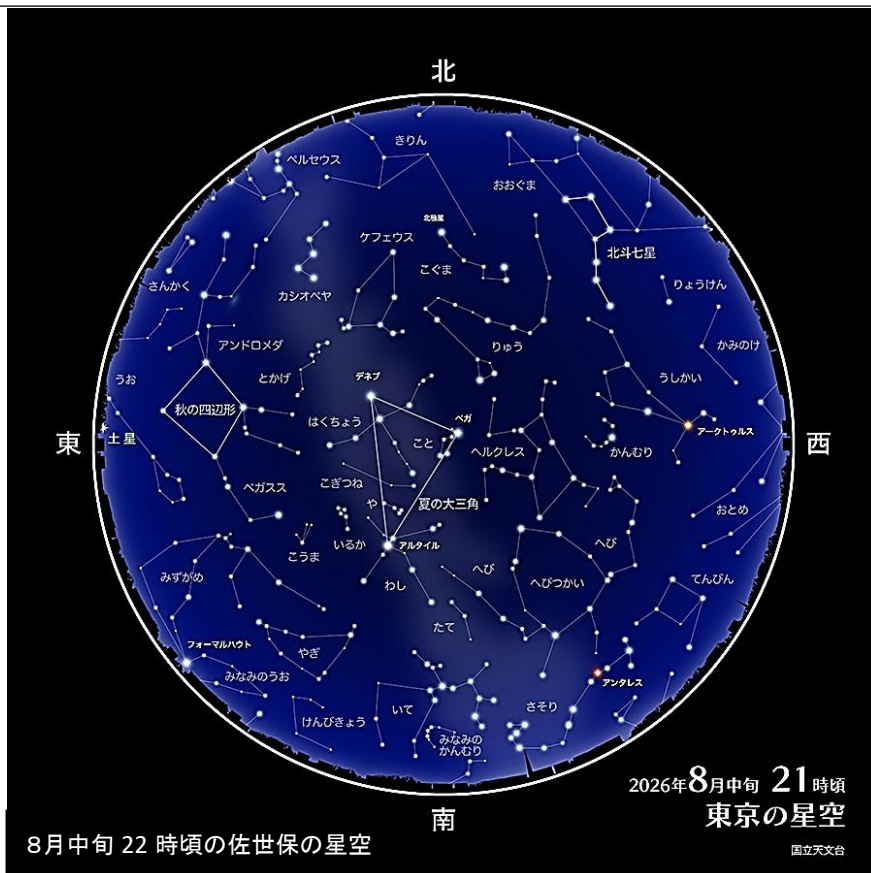
最も多く流星が見られるのは、13日の夜明けの頃と考えられ、空の暗い場所での流星数は1時間あたり35個程度が期待されます。流星は、放射点を中心放射状に出現します。ただし、放射点付近だけでなく、空全体に現れます。いつどこに出現するかも分かりませんので、なるべく空の広い範囲を見渡すようにしましょう。



- ・7日 立秋(太陽黄経135度)
- ・11日 山の日
- ・13日 新月/皆既日食(日本では見られない)
11時頃、ペルセウス座流星群が極大

- ・2日 水星が西方最大離角
- ・6日 下弦

- ・15日 金星が東方最大離角
- ・19日 伝統的七夕
- ・20日 上弦
- ・23日 処暑(太陽黄経150度)
- ・28日 満月/部分月食(日本では見られない)
水星が外合



天体観望会のお知らせ 8月8日(土)19:30~20:45 (7月25日受付開始) 夏の星座

8月22日(土)19:30~20:45(8月8日受付開始) 月、夏の星座

観覧料:小中学生150円、高校生以上320円

※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。